

2026 年度 九州大学 前期 世界史

〔1〕

イギリスは、商業覇権を握っていたオランダの中継貿易に打撃を与えるため航海法を制定した。これを機に3次にわたるイギリス＝オランダ戦争が起こり、イギリスはオランダから北米のニューアムステルダムを獲得した。オランダの商業覇権が衰退に向かうと、イギリスがフランスとともに海上貿易に進出し、17世紀末からイギリスとフランスの植民地戦争が始まった。18世紀初頭に起きたスペイン継承戦争では、ユトレヒト条約でイギリスはフランスから北米のハドソン湾地方などを獲得し、またスペインから奴隷貿易請負契約であるアシエントを得て奴隷貿易で優位に立った。18世紀中頃の七年戦争の際にはパリ条約が結ばれて、フランスからカナダとミシシッピ以東のルイジアナを獲得し、国際貿易の覇権を握った。17世紀以降、イギリスは中国から茶や陶磁器、インドから綿織物を輸入するようになり、これと連動して砂糖の需要がヨーロッパで高まった。アメリカ大陸や西インド諸島では砂糖プランテーションが発展し、労働力として西アフリカから黒人奴隷を導入した。この結果、ヨーロッパの商人が西アフリカに銃器、綿織物を運んで黒人奴隷を買い付け、それをアメリカ大陸や西インド諸島に転売し、砂糖やタバコをヨーロッパに運ぶ大西洋三角貿易が発展した。三角貿易の富はイギリスに蓄積されて産業革命の要因の一つとなったが、中南米におけるプランテーションの拡大は経済のモノカルチャー化を招いた。(600字)

〔2〕

問1 (1) トマス＝モア (2) A サン＝シモン B オーウェン (3) 工場法

問2 ロンドン

問3 (1) ドイツ社会民主党

(2) 第一次世界大戦の勃発に際し、加盟政党のほとんどが自国の戦争遂行を支持しており、各国の社会主義政党間の連帯が崩壊したため。(60字)

問4 (1) 『新青年』 (2) 胡適

問5 小林多喜二

問6 (1) 一国社会主義論

(2) 社会主義建設は、後進国であるソ連一国でも可能とする考え方。(29字)

問7 ティトの指導の下、自主路線を追求しようとしたユーゴスラヴィアが、スターリンから民族主義的偏向を指摘され、コミンフォルムを除名されたから。(69字)

〔3〕

問1 ラティフンディア

問2 (1) ソグド人

(2) ③・④

問3 ②・⑥

問4 里甲制

問5 ジャックリーの乱

2026 年度 九州大学 前期 世界史

問 6 (1) 北魏

(2) 両税法

問 7 B ダレイオス 1 世

C サトラップ

問 8 アショーカ王

問 9 形勢戸

問 10 (1) エンコミエンダ制

(2) ポトシ

問 11 日韓基本条約